

令和3年(2021年)3月5日

報道関係各位

武蔵野大学

## 経済学部 瀬古美喜教授が「2020年度 JAREFE 賞」を受賞 —住宅融資制度の設計、地震リスクと防災政策等に関する研究を行う—

武蔵野大学(東京都江東区)経済学部の瀬古 美喜教授が令和3年2月27日(土)、日本不動産金融工学学会(以下、JAREFE)主催の2021JAREFE 定期大会において、不動産金融工学に関する研究および発展に顕著な貢献を行ったとして「2020年度 JAREFE 賞」を受賞しました。



「2020年度 JAREFE 賞」受賞時の様子

### 【本件の内容】

「JAREFE 定期大会」は JAREFE(ジャレフ)が設立以来、不動産(市場、金融、資産価格、開発等)に係る実証的領域に関する研究発表および発展を目的に毎年開催している大会です。

今年で21回目となる本大会では JAREFE 設立以来、瀬古教授の研究や取り組みが不動産金融工学を学術的領域として一層発展させ、国際的水準に高める貢献を行ったとして、JAREFE より「2020年度 JAREFE 賞」が授与されました。

### 【概要】

受賞者:瀬古 美喜

所属:武蔵野大学経済学部経済学科、慶應義塾大学(名誉教授)

活動経歴:2001年8月 アジア不動産学会(AsRES)を会長として開催

2009年7月 アジア不動産学会/アメリカ不動産都市経済学会 2009年合同国際カンファレンス優秀論文賞受賞

2014年11月 第57回日経・経済図書文化賞受賞『日本の住宅市場と家計行動』(東京大学出版会)、日本経済新聞社・日本経済研究センター

2019年05月 『Housing Markets and Household Behavior in Japan』(Springer)刊行

【報道機関からのお問合せ】武蔵野大学 経営企画部 企画・広報課 担当:菅原、宇城

TEL:(03)5530-7403 FAX:(03)5530-3818 E-mail:kouhou@musashino-u.ac.jp

※本件に関する画像を以下サイトでご提供します。ご自由にお使いください。

<https://www.dropbox.com/sh/s4qlwpxy4gpx0qp/AAA4dLAKrFrLuKghLWdsSBKBa?dl=0>



## 【受賞者コメント】



## ■経済学部 瀬古美喜教授

衣食は足りても住は、いまだに十分ではありません。幸せな暮らしにはライフステージにあった住宅が必要ですが、住宅の世代間・地域間ミスマッチは深刻です。住宅がうまく循環し、各世帯に合った居住空間が確保できるようにするためにはどのようにしたらよいかと考えて、長い間不動産に関する研究をしてきました。現在はテレワークなどで従来と違う居住環境へのニーズも生じています。今後も不動産の研究を続けていきたいと思えます。

## 【関連リンク】

- 日本不動産金融工学学会 (JAREFE) HP: <https://jarefe.com/index.php>
- 武蔵野大学経済学部 HP: <https://www.musashino-u.ac.jp/academics/faculty/economics/economics/profiles.html>
- researchmap: <https://researchmap.jp/read0162137>
- 瀬古 美喜 個人 HP: <http://web.econ.keio.ac.jp/staff/seko/>

【報道機関からのお問合せ】 武蔵野大学 経営企画部 企画・広報課 担当: 菅原、宇城

TEL: (03) 5530-7403 FAX: (03) 5530-3818 E-mail: kouhou@musashino-u.ac.jp

※本件に関する画像を以下サイトでご提供します。ご自由にお使いください。

<https://www.dropbox.com/sh/s4qlwpxy4gpx0qp/AAA4dLkrFrLuKghLWdsSBKba?dl=0>

